

親子で参加できる行事(秋編)①

担当:むらお

入園したときからコロナ禍だったので、それまであった親子で参加できる行事というのがなかったのですが、昨年から少しずつ緩和され、今年は『親子遠足』が実施されました。それも、大型バスに親子で乗る「親子バス遠足」です。

朝、子供のお弁当を準備し、あまったおかずを自分のお弁当用に。中身は、時間をかけずに食べられるようおにぎりや唐揚げ・ウィンナーなど子供の好きなおかずになりました。



お天気・気温ともに絶好の遠足日和でした。バスの中では、先生がクイズを出してくださったり、手遊び唄をみんなで歌ったりと、移動中も子供と楽しく過ごしました。



まずは園児たちがいくつかのグループに分かれて、しおりに書いてあるミッションをみんなで協力してクリアしていきます。
あおばはつぼみやわかばの子と手をつないで「あっちにいてみよう！」と下の学年の子を気にしながら一緒に移動していました。



大きな葉っぱを探したり、みんなでかくれんぼしたり、坂をコロコロ転がったり、親子で楽しくクリアしていきます。しかし最後の「園長先生をさがす」というミッションが難しく、どこのチームもなかなかみつけれず、子供たちが「えんちょうせんせい どこ～？」「あっちのほうを さがしてみよう！」と協力しながら探している姿に成長を感じつつ、なんとか園長先生を見つけることができました。

そのあとは青空の下、シートを広げてお弁当を食べました。



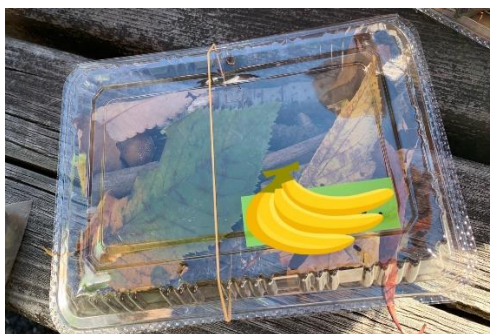
昼食後はみんなでしっぽとりをして、思う存分走りまわりました。

保護者も応援したり、一緒に走って追いかけたりと子供たちは真剣かつ笑顔で、みんな一生懸命走り回りました。





園内を歩きながら、咲いている花や虫・生き物などをみつけ観察したり、落ち葉やどんぐりなどを拾って、「この落ち葉はハンバーグ!」「この枝、ごぼうみたいだね」とみんな思い思いのお弁当を作っていました。



子供たちがいつもどのようにお友達と関わっているのか、家では見ることはできない一面をみられ、子供の成長した姿と、親とそしてみんなで遊んでいるときの楽しそうな姿とキラキラした笑顔をみることができ、私も子供と一緒にとても素敵な思い出ができました。

